

シラバス参照

科目名	経営分析論
配当年次	2年次
開講期間	後期
単位数	2
担当教員	藤本 孝一郎(フジモト コウイチロウ)
期間・曜日・時限・教室	後期 木曜日 2時限 13-401

※	
授業の目的・目標	<p>(1)授業の概要 企業活動を分析・評価する経営・会計の手法や就職活動に役立つ決算書を読む力の基本を学びます。履修者の学習水準を確認し進捗(内容・検定試験準備・教材を含む)を考えます。適宜、工業簿記との関連解説をするともにコンピュータを利用します。(計算機を使う場合もあります。)原則として毎回課題を提示します。* 計算科目です。毎回の復習が前提です、しない方は受講しないでください。 【対象者】会計学基礎や簿記原理を学習している方を対象とします。 * リールマーケティング検定3級を学習する方 * ビジネス会計検定3級を学習する方。 * 就職試験のビジネス知識対策やメーカー・銀行・証券・金融関係での就職を目指す方。 * 日商簿記検定2級の工業簿記を学習する方。 【会計学分野での入門レベル】 ・対面授業の場合、大学の普通教室かPC設置教室で授業を行います。ただし、自宅での準備学習等のために、自宅で自由に使うことのできるPC等(iPad等のタブレットではキーボード利用可能なタイプが望ましい。)を持っていることを推奨します。 ・Web授業ツールとしてTeamsの機能も使います。</p> <p>(2)授業の目的 就職活動に役立つ決算書を読む力を身に着けます。経営分析指標および分析公式やビジネス用語・知識を学びます。ビジネス会計検定の基礎論点を学びます。</p> <p>(3)学習成果 (ビジネス総合学科DP) ②考える力(疑問を持って、自分で考える力) ④職業人として活躍できる幅広い教養 ⑤ビジネススキル(情報、メディア、会計、販売、事務処理など)</p> <p>(4)授業の到達目標 決算書を中心に経営分析指標およびビジネス用語の理解、例題から指標を算出できる水準を目標とします。 (短期大学DP) ①広い教養と、深い専門的な知識や技能を備え、地域社会や国際社会で活躍できる能力 ②社会人として適切にふるまうことができる思考力、判断力、表現力や道徳的能力</p>
準備学習等の指示	<p>* 事前にWebclassに学習範囲を提示します。課題など学習しておいて下さい(1時間程度)。* 原則として、授業終了時に次回課題を出します。授業終了後に学習を行って下さい(1時間程度)。課題制作はWebclassに提出していただきます。基本的に自宅で自由に使えるPC等を用いて行って下さい。下記の復習をしておいてください。* 会計学基礎・簿記原理・演習のいずれかを修了した方は、学習した範囲。* その他の方は、全経簿記、日商簿記3級程度の知識(決算整理含む)。</p>
講義スケジュール	<p>1 経営分析の概念を知る: 授業概要、会計処理と財務諸表 2 貸借対照表と損益計算書を理解する: 基本用語と財務諸表、諸利益と原価 3 成長性の分析を知る 1: 成長要因と経営、諸分析指標と変化率 4 同2: 課題演習 5 収益性の分析を理解する 1: 利益諸比率 6 同2: 課題演習 7 貸借対照表の分析を理解する 1: 経営活動と安全性 8 同2: 課題演習 9 各種回転率と貸借対照表 1: 資本と利益 5 同2: 課題演習 10 経営活動とキャッシュフローを理解する: 資金と経営活動を知る 11 損益分岐点分を理解する 析: 短期利益計画と資金、固定費、貢献利益と変動費率 12 生産性分析を理解する: 付加価値と損益計算書 13 経営数値の比較分析演習: 計算問題のまとめ 14 総合問題の検討・レポート課題 15 本試験の特徴を理解し、講評を受ける</p>
教科書	開講時に指示します。
参考文献	開講時に指示します。
授業の方法	講義70%、課題20%、小テスト他10% 毎回コンピュータを利用する。
成績評価方法	<p>(1)評価方法 筆記試験および課題提出 (2)割合 試験成績70%、授業への積極的取り組み・課題提出:30% (3)評価基準 全課題の提出および授業への積極的取り組みを最低基準とし、試験の設問への理解度で評価します。</p>

オフィスアワー	開講時に指示します。
居室	13号館 6F 13-620
ホームページ	開講時に指示します。
その他特記事項	<p>【注意】* 受講には会計学基礎・簿記原理・簿記演習のどれかを学習している方が望ましい。* 基礎知識や日本語能力の不足している方には、毎回宿題を指示します。未提出の場合は成績に反映されます。* 必ず、「前期第1回目の藤本担当の他授業科目」でガイダンスをしますので、出席し、相談の上履修してください。* 計算科目です、苦手な方は本科目担当教員と相談の上、履修を決定すること。* 計算科目です、苦手な方は必ず本科目担当教員と相談の上履修を決定すること。</p> <p>* 特に「日本語能力が不足している方」、「中学校レベルの数学が苦手な方」は、必ず、相談の上、履修決定してください。</p> <p>* 必ずPC等か計算機を持参してください。</p> <p>☆ビジネス会計検定3級の学習には、会計学基礎、簿記原理、経営分析論、経営財務論の全てか一部の履修が必要です。必ず相談の上履修してください。☆日商簿記2級検定の学習には、経営分析論、経営財務論の全てか一部の履修に加え他講座の履修が必要です。必ず相談の上履修してください。</p>
添付ファイル	